

令和4年度川東校区の行事予定

- 4月17日(日) 連合自治会等 合同総会
- 19日(火) コミュニティ協議会 総会
香川町農村歌舞伎保存会 総会
- 24日(日) みんな寄りまい川東2022
- 5月13日(金) コミュニティ防犯推進協議会 総会
- 6月24日(金) 保健委員会研修会Ⅰ
- 28日(火) コミュニティ自主防災会 総会
- 7月10日(日) 校区一斉清掃Ⅰ
- 8月13日(土) 第15回東谷ちゃらんまんまつり
- 20日(土) 第10回昔なつかし川東夏まつり
- 9月17日(土) 川東地区敬老会
- 10月22日(土) 校区運動会
- 23日(日) 校区一斉清掃Ⅱ
- 11月12日(土) 川東ふれあい龍桜まつり2022(前夜祭)
- 13日(日) " (2日目)
- 20日(日) コミュニティ自主防災会震災対策訓練(校区全域)
安心ネットワーク安否確認訓練(校区全域)
- 25日(金) 保健委員会研修会Ⅱ
- 12月 3日(土) 避難所運営訓練
- 11日(日) 校区河川清掃
- 1月22日(日) 高松エアポートクリーン作戦
- 3月12日(日) 校区一斉清掃Ⅲ



エアポートクリーン作戦



震災対策訓練

—広報部会—



みんな寄りまい川東



川東夏まつり



ふれあい龍桜まつり



避難所運営訓練

川東校区 コミュニティだより

りゅう おう

No. 61 令和4年4月 発行

発行者 NPO法人
川東校区コミュニティ協議会

連絡先 広報部会事務局：879-4215
(川東コミュニティセンター内)

ホームページ www.kawahigashi.net
メールアドレス info@kawahigashi.net



川東小学 小学校Blog 川東コミ協

龍桜

川東校区の登録人口
(R4年3月1日現在)

対前年同月比

人口	7,081 (-114)
男性	3,455 (-53)
女性	3,626 (-61)
世帯数	3,209 (-4)
市人口	423,507 (-2,225)

川東校区ふれあい交流祭り

みんな寄りまい川東 2022

と き：4月24日(日) 9時45分～14時

と ころ：香川町東谷 平尾神社境内

イベント概要

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 農村歌舞伎公演 | 歌舞伎小屋祇園座 |
| 2 ふれあいウォーキング | 向坂～祇王山～平尾神社 |
| 3 バザー・東谷野菜販売 | 平尾神社境内 |



○コロナ感染防止のため・マスク着用・手指消毒・送迎バス乗車時の検温をお願いします。
○会場には駐車場がありません、送迎バスでのご来場をお願いします。(駐車場は川東小学校運動場、JA川東支店東側駐車場をご利用出来ます。各駐車場内では、係員の指示にしたがって駐車して下さい。)



主 催：川東校区ふれあい交流事業実行委員会
協 賛：NPO法人川東校区コミュニティ協議会
連絡先：川東コミュニティセンター
TEL 879-4215

ライブ配信します



<https://gionza.jp/>

★バザー券の前売りを川東・東谷両コミセンで行っています、ご利用ください。

- ①うどん、③おでん、④おはぎ 各250円
- ②いなり 200円
- ⑤ドーナツ 100円
- ⑥フランクフルト150円
- ①②③セット券600円
- ①②③④⑤セット券900円

川東校区各団体の行事予定

行 事	対 象 者	関 係 団 体	連 絡 先
4 月 卯 月			
17日 総会・連合自治会等	各自治会長	自治会、体育協会	879-4215
19日 総会・コミュニティ協議会 総会・香川町農村歌舞伎保存会	コミュニティ協議会部会員 農村歌舞伎保存会会員	コミュニティ協議会 香川町農村歌舞伎保存会	879-4215
24日 みんな寄りまい川東2022	一般	ふれあい交流事業実行委員会	879-4215
26日 第1回ブロック長会	各自治会長	自治会	879-4215
5 月 皐 月			
13日 総会・コミュニティ防犯推進協議会	防犯推進会員	コミュニティ防犯推進協議会	879-4215
20~22日 連合自治会等一斉集金(20日~22日)	各自治会長	自治会	879-4215
6 月 水 無 月			
6日 ふれあい広場(川東コミセン)	70歳以上の方	福祉委員協議会	879-2380
24日 保健委員会研修会(第1回)	一般	保健委員会	879-4215
28日 総会・コミュニティ自主防災会	各自主防災会会長	コミュニティ自主防災会	879-4215
7 月 文 月			
4日 ふれあい広場(川東コミセン)	70歳以上の方	福祉委員協議会	879-2380
10日 校区一斉清掃(第1回)	一般	衛生組合協議会	879-4215



春から小学生になるお子さんが いる保護者の方へ

大きなランドセルを小さな体に背負い、元気いっぱい、笑顔いっぱい小学生生活がスタートします。
かわいい子供たちが事件や事故の被害に遇わないために、お子さんと心ない場所、危ないことについて話し合ってください。
どの道を通ればより安全か?どこに気をつければよいか?声をかけられたら、こども110ばん(こどもSOS)へ逃げこむなど、お子さんと決めておきましょう。

こんにちは! 香川交番です vol.47



香川交番 所長 田邊 道大

令和3年度 ふれあい広場の開催

—福祉グループ—

令和4年2月7日(月) 午前10時より、川東コミセンでふれあい広場を開催しました。

本年度もコロナ禍での開催となり、年間9回の予定が7回の開催となりました。中止したのは、香川県が「まん延防止等重点措置」等の対象となった為です。

この「ふれあい広場」は、川東校区内にお住いの70歳以上の方を対象とし、「介護予防」を目的として催し物や昼食会を行っています。今年度の昼食会は、コロナ禍のため持ち帰り弁当となりました。会費は原則250円です。

10月4日

2月7日



福祉グループ 事務局長 鶴見秀信

(部会構成団体の紹介)

人と関われることのありがたさを感じて

—生涯学習部会—

川東こども園では1年を通して、長寿会や婦人会の皆さまをはじめ、地域のボランティアの方々のご協力を得ながら夏野菜やパンジーの植え付け、団子づくり、「ほととぎす」さん訪問、パン作り、うどん作り、ぴかぴかデー、絵本の読み聞かせなど様々な経験をさせていただいています。

残念ながら令和3年度は、新型コロナウイルスの影響ですべては実施できませんでしたが、東谷交流、すくすくクラブの人形劇、むかし遊びを実施できました。人と人の距離を保つことを推奨される世の中で、地域の方との触れ合いの機会は子どもたちにとって新鮮であり、心温かくほっとするひと時となっています。地域のこども園として、交流後の子どもたちの「楽しかった!」という思いを地域への親しみや愛着心へとつなげていきたいと思っています。地域の皆さま、今後も子どもたちのためにお力添えをよろしくお願いいたします。

東谷交流



歌舞伎のお話を聞きました。

人形劇「さんびきのこぶた」



大きな拍手を送りました。

長寿会の方とむかし遊び



「名人に勝った〜!」と大喜びでした。

高松市川東こども園 園長 森 恵理

コロナ禍の生活

—保健グループ—

コロナ禍で体を動かさない、食事が偏る、会話が減るなどの生活が続いて、身体や認知機能に影響が出ている高齢者が急増しているとされ、コロナフレイルとして注目されています。

*フレイルとは、健康と要介護状態の「中間段階」のことです。

【コロナフレイルにならない、加速させない3つのポイント】

①栄養

バランスの良い食事と、食後の口腔ケアをしっかりとる。

②運動

コロナ対策をとった上で、ウォーキングなど1日30分から1時間程度の軽い運動をする。

③人とのつながり

外出しにくい今、電話などで友人や家族と意識して連絡を取り合う。

季節もよくなりました。さぬき百景の竜桜公園、龍満池周辺、ぐるーり1周約2kmの軽い運動にはちょうどよいウォーキングコースです。

昨年度はコロナ禍で保健委員会研修会を中止しました。今年度は、6月下旬に研修会を開催する予定です。よろしくお願いいたします。川東地区保健委員会 事務局長 白川早苗

龍満池の桜



川東地区保健委員会 事務局長 白川早苗

鬘(かつら)研修に行ってきました!

—文化財部会—

認定NPO法人農村歌舞伎祇園座保存会では、簡単な鬘の結び直しを保存会員でやれないものかと思案した結果、昨年お世話になった大阪の『長野かつら』さんに相談して教えていただくことになりました。

2日間半日ずつの研修ではありましたが、最初は鬘の扱い方にも不慣れで、櫛を通す作業だけで半日が殆ど終わってしまいました。午後2時から始めて気が付くと午後6時を回っているというくらい集中していました。2日目は前日に少し学んだ『仕掛け』というこの春の公演に必要な結び直しの技術を学びました。何度も結ってはばらし、櫛をとかしつける作業を繰り返し、今回研修に参加した保存会の二人は長野さんにお墨付きをもらえるくらいになりました。

長野さんも喜んで、『仏生山での大名行列やる時にはアルバイトで雇います!』と言ってくれる程です。これで少しでも保存会でやれることが増えれば、高額である『鬘の結び直し』を保存会内で済ませることができ、資金面でもかなり節約が見込めることとなります。

この二人の腕がこの春、主人公の鬘としてお目見えいたしますので、皆様鬘もチェックしてみてください。

認定NPO法人農村歌舞伎祇園座保存会 理事 鎌田直子



研修の様子

